

千葉県白井市

しろいで暮らす

白井市で叶える
ゆとりある暮らし





忙しい日々のなかで、

「もう少しゆとりがあったらな」と思うことはありませんか。

仕事も、暮らしも、どちらも大切にしながら、

心地よく過ごせる毎日。

そんな暮らし方が、特別なことではなく、

ひとつの選択肢として考えられる場所があります。

白井市で叶えるゆとりある暮らしを、

少しだけのぞいてみませんか。

交通 に ゆとり

都心へ快適に

移動に余裕を



千葉県北西部に位置する白井市は都心から約28kmにあります。北総線を利用すれば都内主要駅や空港へダイレクトにつながります。

さらに、国道16号線や国道464号線といった幹線道路も使いやすく、車での移動もスムーズです。

通勤や通学はもちろん、買い物や週末のお出かけも快適に。

時間にゆとりが生まれ、家族との時間や、自分らしい暮らしを支えてくれます。



日本橋まで最速41分

市内を走る北総線は都営地下鉄浅草線や京急線に直通運転。

日本橋までも乗り換えなしで最速41分。

空港へのアクセスもスムーズで、通勤から休日のお出かけまで軽やかにつながります。

「ちよつと行こう」が
無理なく叶う場所。

思い立ったら

ふらっとお出かけ

都心や空港までのダイレクトアクセスを可能にする北総線。

沿線に大型商業施設や飲食店が集積する国道16号線や国道464号線。

電車で車でも、行きたい場所へスムーズにつながります。

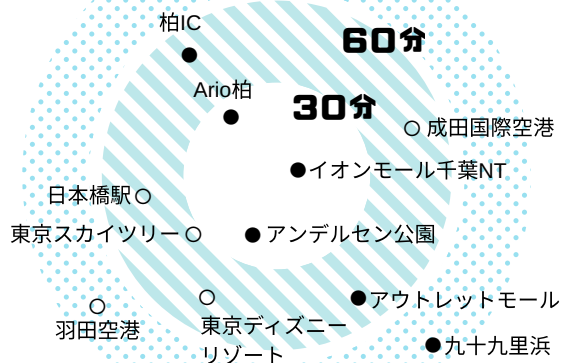
○電車での所要時間

●車での所要時間

90分

60分

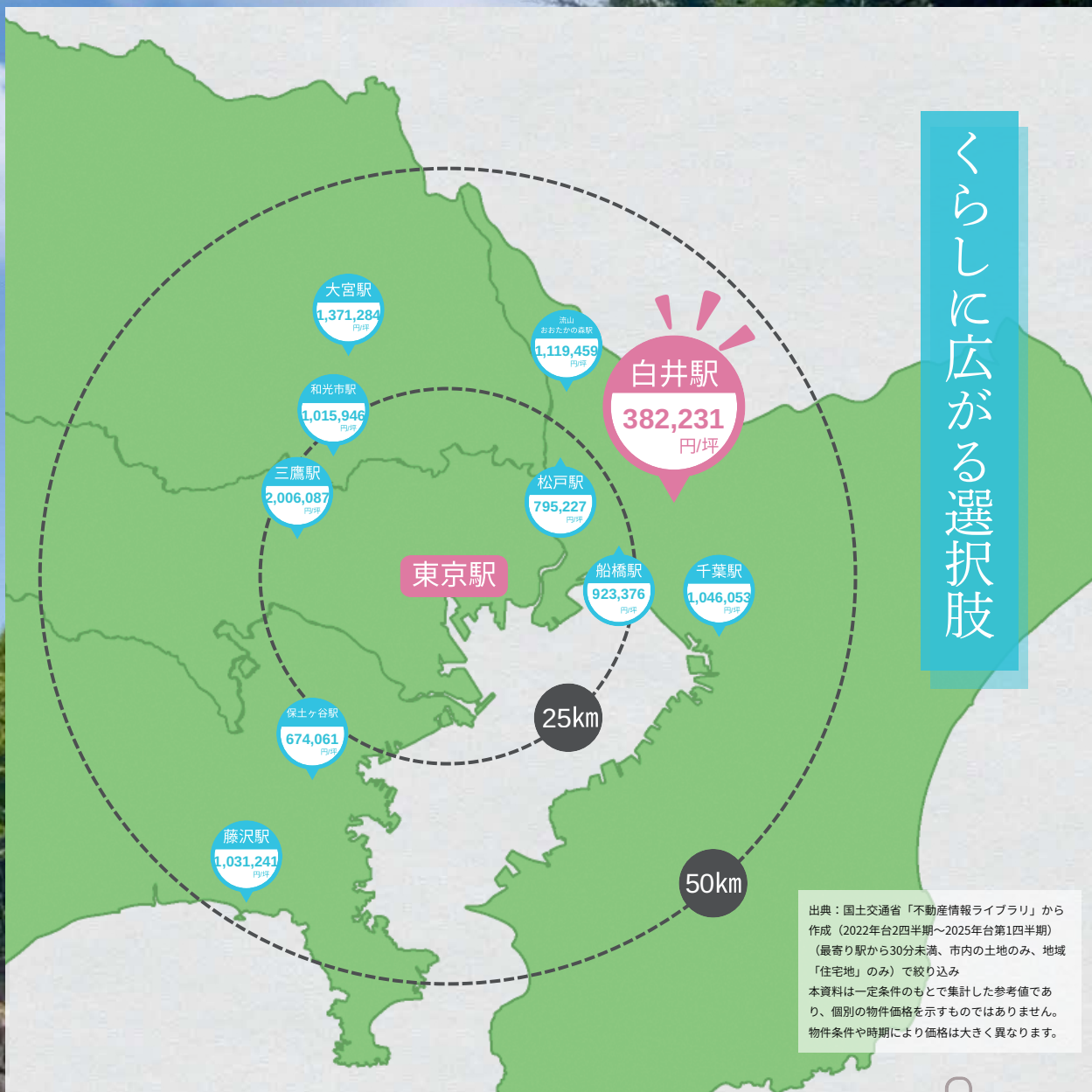
30分



くらし
に
ゆとり



くらしに広がる選択肢



出典：国土交通省「不動産情報ライブラリ」から作成（2022年台2四半期～2025年台第1四半期）
 （最寄り駅から30分未満、市内の土地のみ、地域「住宅地」のみ）で絞り込み
 本資料は一定条件のもとで集計した参考値であり、個別の物件価格を示すものではありません。
 物件条件や時期により価格は大きく異なります。

家族の時間を、もっと大切に

住まいにかかるコストが抑えられるので、日々の暮らしに使える余力を生むことができます。

教育や趣味、週末のお出かけなど、それぞれのライフスタイルに合わせた選択肢が広がります。

住まいの広さや環境にもゆとりを持たせることで、家族で過ごす時間そのものの質も自然と高まっていきます。



子育て に ゆとり

「子育ても、仕事も、自分らしく。」
そんな保護者の想いをサポートします。
子どもの成長や家庭の状況に合わせて、保育園、
幼稚園、小学校入学後まで切れ目なくサポート
することで、働きながらも安心して子育て
できる、暮らしに寄り添った支援があります。

多様な子育てスタイルを応援

送迎ステーション

「共働きだけど幼稚園に通わせたい。」そんな保護者の
声に応えるため、送迎ステーションが設置されていま
す。朝と夕方は送迎ステーションでお子さまをお預
かりし、昼間は幼稚園の送迎バスに乗って幼稚園へ。
働く保護者の多様なニーズに応えます。

また、0～2歳が利用できる小規模保育施設を併設し
ており、下のお子さまも預けることができます。

幼稚園の預かり保育

市内全ての幼稚園で預かり保育を実施しており、幼稚
園が夏休みなどの長期休みの期間もお子さまをお預か
りします。

朝7時30分から19時まで利用できる園もあり、ライフ
スタイルや教育方針にあわせて、施設を選ぶこともで
きます。



「小1の壁」に安心を

保育園

市内には12の保育施設があり、生後8週から利用できる園や療育施設を併設した園など、お子さまの成長や家庭の状況に寄り添った保育環境があるため、多様なニーズに対応しています。

また、保育コンシェルジュが寄り添いながら、保育園選びや入園に関する相談を丁寧に対応しており、働きながら安心して子育てできる環境が整っています。

学童保育

放課後に子どもたちが安心、安全に過ごせるよう、市内全ての小学校に学童保育所を併設しています。朝7時30分からの開所（学校登校日を除く）しているため、朝の通勤も安心です。

また、小学校4年生以上も利用可能なほか、長期休暇中にはお弁当配食サービスを実施するなど、働く家庭を応援しています。 ※2026年3月現在



見えない安心が、暮らしを支えている。

長く住む場所だからこそ、安心できる環境も大切にしたい。

千葉ニュータウン開発で整備された広い歩道や緑道が、日々の暮らしにゆとりを生み出しています。ベビーカーを押しても歩きやすく、子どもと並んで歩ける安心感があります。

穏やかな日常が一番の安心

白井市は、下総台地の安定した地盤の上に広がるまち。地震などの大規模災害リスクが比較的低いと考えられ、近年では大規模物流施設やデータセンターの立地も進んでいます。



多世代に「安心」のまち

白井市は、計画的に整備されたまちとして、子育て世代から高齢者まで幅広い世代が安心して暮らせる住環境がと整っている点の特徴です。

広い道路や整然とした街区、公園や緑地が適切に配置されており、日々の生活に必要な機能が身近に揃い、子育て世代にとっての利便性と、高齢者にとっての暮らしやすさの両立が図られているまちであると感じています。

さらに、段差の少ない設計や移動しやすい街路構成はベビーカー利用にも適しており、高齢の方にとっても負担が少ないなど、家族みんなにやさしい住環境が整っています。



UR都市機構 団地マネージャー
赤堀 圭佑さん

日常にひらけた空と緑を。



思い立ったら、ふと足が向く公園がある。

広い空と緑に包まれて、のびのびと暮らす。



1：白井総合公園。休日になると頻繁にマルシェが開催される。2：白井市民プール。ウォータースライダーや流れるプールがあり夏になると市外からも多くの人が訪れる。3：白井木戸公園。子どもたちに人気の遊具がいっぱい。4：南山公園。園内に広がる大きな調整池。5：白井市文化センター。四季の移ろいを感じる広々とした庭園。6：十倉公園。大型ショッピングセンターが徒歩圏内。7：七次第二公園。西白井駅から歩行者専用道路で行くことができます。

Interview

武藤さん
ご家族

白井にはたくさん広い公園があり、
子どもたちも
のびのび遊んでくれています。



「**住** みやすい街を夫婦で探していたんです。
自然があって、人が温かい街を。最終的に
白井市を選びました。」

こう話してくれたのは武藤雄樹さん。サッカー元日本代表で、現役プロサッカー選手として活躍する武藤さんは、白井市に移住してきた2児の父親。

「妻の実家が白井市ということもあり、候補地にあっていました。いくつか候補地はあったのですが、最終的には、自然もあり、都会過ぎず、それでいて都心
にすぐに行ける白井市に決めました。妻のきょうだい
もみんな市内に住んでいるので、いまでは親戚総出に
なって一つのチームみたいに子育てしてます（笑）」

散歩ついでに大きな公園で遊んで帰る。 それがふらっとできる。

子育てに臨む姿勢もサッカー選手ならではの。そんな武藤さんに白井市で子育てして一番良かった点を尋ねると、迷わずこう答えてくれました。

「たくさん広い公園があって、子どもたちを遊ばせやすいということですね。うちの子どもたちは外で遊びたがるので、のびのび遊んでくれています。都心にはない環境ですね。」

以前暮らしていたところでは、大きい公園といえば車で行かなくちゃいけない場所という感覚を持っていたと言います。

「散歩ついでに歩いて行って、大きな公園で遊んで、そして帰る。それがふらっとできるのはいいですね。」



武藤 雄樹

むとう・ゆうき/1988年生まれ、神奈川県座間市出身。
サッカー元日本代表。ペガタ仙台、浦和レッズ、柏レイソルを経て現在はSC相模原でプレー。
妻と小学3年生の娘と3歳になる息子の4人家族。



休日に近所の広い公園で子どもと遊ぶ武藤さんご家族。「ボール遊びもでき、芝生でゴロゴロさせられるのも魅力です。」
ワンちゃんを長めのリードでゆったりお散歩させられるのもポイントの一つと話してくれました。

子育て中ならではの視点で、白井市の魅力を語ってくれた武藤さん。休日は家族で近所の公園で遊ぶことが多いそうですが、夏になると特別な楽しみがあるそうです。

「夏は市民プールですね。ひと夏で何回行くんだって
いうくらい行きますね（笑）。初めて訪れたときは、
流れるプールがあって、ウォータースライダーもあ
って、市民だと『え？この値段で！？』と驚きました。
柏レイソル時代のチームメイトも白井のプールはす
ごいと言っていて、実は流れるプールで鉢合わせた
ことがあったんです（笑）」

普段の生活についても教えてくださいました。

「買い物もスーパーやドラッグストアが近くに
あって、まったく不便することはないですね。市内
のカフェとかにも家族で行くのが楽しみですし、
たまの贅沢で行く焼肉屋さんがあるんですけど、
そういうお店が近くにあるのもうれしいですね。」

「家族で都内まで買い物に行くことがあるん
ですけど、電車1本で都心まで行けるのも便利
です。駅までも片側2車線の道路でつながって
いて、歩道も広いですね。春になると、この
道沿いに桜がきれいに咲いて自宅からも見え
るんですよ。自分の家の桜だと思って家族
みんなでお花見しています（笑）」

ライフイベントに寄り添う支援



葉酸サプリメント配付

妊娠を迎えるにあたっての不安を軽減するため、妊娠・出産を希望する女性に「葉酸サプリメント（栄養補助食品）」を配付しています。食生活の改善と合わせて健康をサポートしながら、葉酸の適切な摂取を支援します。



ママヘルプサービス

産後のママを支えるために、子育て経験豊富なヘルパーが産後の家事や育児をサポートします。心身の負担を減らし、赤ちゃんとの大切な時間を笑顔で過ごせるように、ご家庭に寄り添いお手伝いします。（1時間500円）



親元同居近居支援補助金

市内に居住する親世帯と同居又は近居を目的として、住宅の購入等をし、転入した子育て世帯等に最大50万円を補助します。



結婚新生活支援補助金

新たな生活を始める新婚夫婦を応援するために、結婚を機に生じた、住宅費用（住宅購入費、賃料、リフォーム費用、引越費用など）の一部を最大60万円補助します。



親子で育む学び

白井市文化センターは、広々とした庭園を備えた複合施設です。文化会館をはじめとして、県内でも有数の蔵書数を誇る図書館やプラネタリウムを完備しております。

図書館



小さなお子さま向けの絵本を集めた「はじめてであうえほんコーナー」をはじめ、児童コーナーには、出産・育児やお料理、子供服の本・雑誌を集めた「子育て支援コーナー」が併設されています。

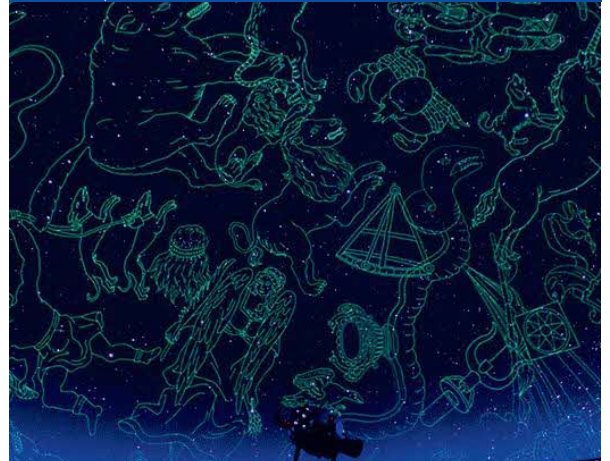
ベビーカーやおむつ替え用のベビーベッドもあるのでお子さま連れでも安心です。

好奇心が、ここで育つ。

親子で宇宙の不思議にふれてみませんか。
プラネタリウムでは、親子で参加できるイベントを定期的で開催していきます。
季節の星空の解説や、お子さまにもわかりやすいプログラムで、はじめての星空体験にもぴったりです。
本物の星を観察する体験もあり、遠くに出かけなくても、本格的な星空体験ができます。



プラネタリウム





〒270-1492

千葉県白井市復1123番地

白井市政策推進部企画政策課

TEL.047-492-1111



白井市



2026年7月発行